

1 市街地の活性化について

(1) 今之浦市有地・公園を拠点とする回遊性について

今之浦市有地・公園の、整備工事も始まり今から完成を楽しみにしている市民が多いと考える。

遊具で遊んだり公園内を飛び回る子育て世代の親子やグラウンドゴルフ・ラジオ体操などで汗を流し身体をほぐす高齢者世代、土曜日日曜日はイベントを行い多くの若者など市民が集う、大きな人の流れを生み出す公園になると思われる。

このような観点からも、今之浦市有地・公園は「点」で終わるのではなく、大きな回遊性のある拠点にしなければいけないと考える。

そこで以下の通り伺う。

- ① 第2次総合計画における公園の位置づけについて伺う。
- ② 今之浦市有地・公園と磐田・豊田町・御厨のJR三駅間の新たな回遊性について伺う。
- ③ 第2次総合計画における「文化の振興と歴史遺産の整備、活用」との関連について見解を伺う。
- ④ 今之浦市有地・公園周辺の防災対策の現状と今後について伺う。

(2) シェアサイクルについて

2017年に施行された自転車活用推進法にシェアサイクル施設の整備が掲げられておりシェアサイクル方式を導入する都市が年々増加している。

非観光都市においては、観光目的のみの利用で採算を取るには限界があるが、公共交通の機能補完や地域活性化などで成果が期待できると考える。

そこで以下の通り伺う。

- ① 本市のレンタルサイクルの現状とシェアサイクルの見解について伺う。
- ② 2017年より施行された自転車活用推進法についての見解を伺う。